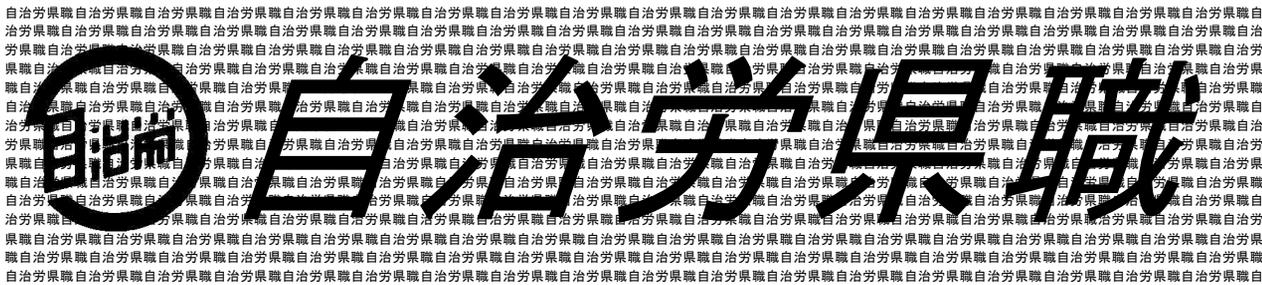


速報版

発行：自治労滋賀県職員連合労働組合
自治労滋賀県職員労働組合
県庁東館5階
県庁内線：4790.4791
直通077-528-4790
FAX：077-521-3784
E-Mail/shigajichiro@yahoo.co.jp



新型コロナ対策の体制強化等、定数増は不可欠

人事課長「兼務の専任化、保健師の増員など体制を強化したい」

昇任格差の是正、家庭との両立や病気等の個別事情に配慮した人事を
幹部職員のパワーハラスメント事案「重く受け止めている」
夏季休暇の期間延長、高速道路等加算要件緩和：早急な具体化を

「人員・人事・組織」人事課長交渉



自治労県職は12月24日、人員・人事・組織に関する要求で人事課長交渉を実施。新型コロナが拡大している状況の中で、保健所など第一線機関の体制強化を強く求めました。前川人事課長は、兼務の専任化や保健師の増員を図りたいと回答。組合は体制強化のためには大幅な職員定数の増が必要と要請しました。職場の実態については、参加者からの発言もありました。さらに、昇任格差の是正、人事異動、ハラスメント対策の強化等を訴えました。これらの要求に対して人事課長からの回答は十分ではありませんでしたが、引き続き1月8日の総務部長交渉で課題の前進を図ります。

【交渉での主なやりとり】

兼務職員専任化、保健師増員、受験年齢引上げを回答

【組合】新型コロナは第3波といえる拡大局面に入っているが、長期化が予想されることを前提に、抜本的な組織基盤の強化を図っていくべきである。保健所等の第一線機関の強化はもとより、現行のような兼務での対応には限界があるので、本務を軸として組織体制を構築すべきである。また、専門職の人員確保と人材育成を図っていくべきである。

【課長】新型コロナ対策については、最優先課題として部局横断的に職員を集中的に再配置し、全庁的な応援体制を構築してきた。次年度に向けては、今回の新型コロナ対策までの経験を踏まえ、業務の質と量を改めて十分考慮し、更なる業務の効率化も図りながら、兼務職員の専任化、また、保健所における正規の保健師の増員を含め、必要な人員体制を整えていきたい。また、保健師など免許・資格を要する選考職種については、受験者の拡大および即戦力となる人材の獲得を目指し、受験資格の上限年齢を59歳まで引きあげることとした。

長期に兼務発令されている職員の人事異動に配慮を

【組合】新型コロナ対策による兼務発令により長期に本務を離れている職員については、人事ヒアリング等において本人の意思を確認し、4月以降の人事異動での配慮をすべきである。

【課長】職員の皆さんには自己申告書を提出頂き、所属長のヒアリングを実施した上で、これらを踏まえて、翌年度の業務運営を考慮し、職員の持つ資格免許や専門性、さらには健康事情や家庭事情なども加味して総合的に検討しているところ。

PCR検査の特殊勤務手当の増額を

【組合】新型コロナウイルス感染症の検体検査に係る特殊勤務手当は、この間も業務の困難さに比して低額であり、改善を求めてきた。国も増額をしており、少なくとも国並みで、かつ過去に遡及して改善すべきである。

【課長】PCR検査については、国の対応を踏まえ、本県の検体検査の作業の取扱いについて、対応を検討している。

来年度に向けて更に思い切った職員定数の増が必要

【組合】新型コロナ対策での体制強化だけでなく、他の職場の業務量も増大しており、増員のために減員の職場をつくることは限界である。これまでから職員定数の増を図っているが、来年度に向けては更に思い切った職員定数の増が必要である。

【国土強靱化予算拡大の公共事業職場、業務量が増大する環境関係職場、被虐待など入所者の課題対応で業務過多の福祉職場などの職場実態を発言】

【課長】来年度の人員体制については、各部局から個別具体的な行政ニーズや職場の状況を聞き、業務の内容を質・量の両面から十分に分析の上、特に、時間外勤務の多い所属については、事務処理方法の改善等の措置をお願いしつつ、重点的な人員配置に努め、重点課題への確に対応できる人員体制の構築に取り組みたい。

昇任格差の是正へポスト増などの対応を

【組合】昇任については、仕事への評価や賃金水準に関わる事であり、職種や組織により格差が生じることは、不公平である。これらの是正に向けてポスト増など積極的な対応を図るべきである。

【課長】昇任については、単に在職や経験の長さだけで昇任ということにはならず、職階構成の適正化を図るためには、上位ポストの縮減にも取り組む必要があり、昇任は全体的に厳しい状況にあることをご理解願いたい。

家庭事情や病気等個別事情に配慮した人事異動を

【組合】組合の相談においても、育児・介護との両立の厳しさを訴えるケースが増えている。また、病気など健康事情による相談も聞いている。職員の希望も含めた個別の事情に配慮した人事異動を求める。

【課長】健康状況や家庭事情なども加味して総合的に検討しているが、人事異動には相手方の所属および職員が存在し、また人材育成上の観点からも必ずしも希望どおりにいくものではないということもご理解願いたい。

パワハラ的事案を踏まえて、抜本的な対策を

【組合】先般、部長級職員によるパワハラ的事案が公表されたが、このことは重大な問題であり、今までの対策や人事管理も含めてしっかり総括し抜本的な対策を講じるべきである

【課長】今般の幹部級職員のパワハラ事案を重く受け止め、近く、部長級および次長級の幹部職員を対象にした「コンプライアンス（ハラスメント）研修」を実施する予定。

確定闘争回答の具体化（夏季休暇・遠距離通勤）求める

【組合】確定交渉で回答のあった「夏季休暇の取得期間延長」「高速道路料金加算の要件緩和」の具体化を早期に願いたい。

総務部長交渉(予算・人員等)の日程
日時：1月8日(金)午後4時15分～5時15分
集合：自治労県職本部書記局 午後3時30分～

賃金闘争総括・春闘方針・人員人事方針を採択 自治労県職・県職連合「中央委員会」を開催



2020年12月16日、守山市内にて「自治労県職第47回中央委員会」および「自治労県職連合第13回中央委員会」を開催しました。

議題として「2020年賃金確定闘争の総括」、「当面の闘争方針および

「当面する闘争方針」では、組織・人員人事闘争の取組方針を討議しました。特に、新型コロナ禍の中で、保健所等の第一線機関はもとより、他の職場においても業務量は増大しており、引き続き「職員定数の大幅増」「長時間労働是正」等の課題を前進させ取組を進めることとします。このため、総務部当局との交渉をはじめ各種交渉等での取組を強めていくこととします。

「2021春闘方針」では、コロナ禍で民間労働組合を含めて厳しい状況にあります。消費を拡大して日本経済を回復させるためにも、賃上げを要求を維持して4%以上のベースアップとする実質賃金改善等に向けて、民間春闘との共闘や対政府交渉を含めて取り組むこととします。また出産祝金の創設の提案もあり、それぞれの議案を満場一致で採択しました。



2021春闘方針」を討議しました。

今年度の賃金確定交渉においては、要求時よりコロナ禍における職員の頑張りに応える積極的な賃金改善を求めていましたが、最終的には県人事委員会勧告どおり給与据え置き、一時金の0.05月引き下げの内容にとどまりました。一方で、夏季休暇の取得期間延長および高速道路利用等の要件緩和に向けた前進ある回答は引き出すことはできました。総括としては、賃金の課題については不満あるものの、夏季休暇等の長年の課題の前進が見られたことを総合的に判断して、苦渋の判断として受け止めることとしました。

働きやすい職場求めて 水産試験場長交渉を実施



2020年12月17日、水産試験場において、職場要求に基づく場長交渉を実施しました。交渉では、①組織機構と人員に関する要求②人事と昇任に関する要求③職場環境の改善に関する要求、④賃金、諸手当および労働条件に関する要求、⑤政策提言と仕事の進め方の改善に関する提案を柱に話し合いました。

参加者からは、研究において繁忙期には休暇取得できない実態、来年度の新規事業に係る人員の必要性、人事評価制度にかかる実態の説明とこれを踏まえた改善、試験場の建物を含む諸施設の更新、導入後35年が経過した公用船および老朽化が著しい公用車の更新、ネットワーク環境にかかる改善、物品購入に係る改善などの課題と要求を提起しました。

遠藤場長からは、休暇取得できる環境をつくる体制を係間で考えること、本館を含めた諸施設が一体的に更新できるよう準備を進めること、公共船の更新については将来的な必要性や水産課所有船との共用を検討すること、ネットワーク環境については他研究機関での運用状況を確認したうえで他端末での運用可否の検討していることなどの回答がありました。水産試験場班では今回の交渉を踏まえ、1月下旬に予定している水産課長交渉に臨むことを確認しました。

お子さんが生まれた方へ 祝金(出産祝金)を創設しました

自治労県職では、組合員の子育て支援の一助として、組合員または組合員の配偶者が出産した場合、子一人につき5000円の祝金を交付することとしました。本年1月1日以降に出産された方から対象となります。お申出があれば所定の様式を送りますのでご連絡ください。(次のQRコードからも入手可)

○祝金額：子1人につき5000円

○申請先：自治労県職本部

(077-528-4790)

○その他：夫婦で組合員の場合はそれぞれから申請できます。



箱館山リフト・ゴンドラ無料券・割引券

「箱館山スキー場」より、スキーリフト・ゴンドラ1日券の無料券と割引券の提供がありましたのでご希望の方へ進呈します。

○無料券：大人2枚（1/20までの申込みで多数なら抽選）

○割引券：1日券割引券 大人4300円（通常5000円）

18歳以下3100円（通常3800円）

※上記は土日祝日料金。平日は別途の割引料金。

○申込み：自治労県職本部まで（077-528-4790）

じちろうマイカー共済

自動車総合補償共済

自治労共済生協組合員なら

契約者=組合員で
家族の車も **団体割引15%**

- 主たる被共済者になれる方
 - ① 組合員本人
 - ② 組合員の同居の親族*
 - ③ 組合員の同居の親族*
 - ④ 組合員の配偶者の同居の親族*
- * 別居の未婚の子も含まれます。

※現在ご加入の保険(共済)の適用等級や過去履歴によっては、ご契約をお引き受けできない場合があります。
※2018年1月までの団体割引率を記載しています。



ZENROSAI NEWS
5116A230

ご契約にあたっては
パンフレットをご覧ください

ご不明な点があれば、
まずは組合にご連絡ください。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部

全日本自治労労働者共済生活協同組合連合会
全労済は、害利を目的としない保障の生命として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。



